

【 2 款 総務費 】

1 総務管理費

(1) 一般管理費

少子高齢化、高度情報化などが進展し地方分権が推進される中、複雑多様化する行政ニーズに対応し、分権時代に対応できる環境の整備や職員の資質向上が求められている。こうしたことから、開かれた行政、市民総参加のまちづくりを進めるとともに、長崎県市町村行政振興協議会主催の研修をはじめとする各種研修への職員の参加等を積極的に行った。

2月21日に平戸市市民表彰式を行い、各般にわたって市政の振興に寄与した者や市民の模範と認められる行為があった51人に市民表彰を授与し、個々の業績を称え本市の自治振興を促進した。

また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地に対して、長崎県被災者支援チームの一員として第4陣から第27陣まで36人、避難所等における健康管理、衛生管理に従事する保健師12人、石巻市漁港施設災害復旧に係る技師2人、合計50人の職員派遣を行った。

地域住民に対し地域の活動や行政施策などを視覚的に周知するため、地域コミュニティ助成事業を活用した自治会掲示板の設置に対する助成を行った。

また、市長自らが各地区に赴き、地域の実情や課題等を把握し、市民の皆さんの声をより市政に反映させるため、移動市長室及び市政懇談会を開催した。

(2) 広報費

広報活動については、市政に関する情報を市民等に広く周知するため、「広報ひらど」の発行及びホームページによる情報発信を行った。

「広報ひらど」とホームページに、市民の声のコーナーを設け、市民の意見を積極的に収集することに努めた。

(3) 情報通信費

平成23年7月24日に完全移行した地上デジタル放送について、難視聴対策のための共聴施設整備に対する補助を行った。

(4) ふるさと振興費

本市では、地方分権、自治体財政の悪化、少子化・高齢化、環境保全や産業の空洞化等、多様化高度化する地域社会の課題に対して、法令等に基づく画一的な行政サービスでは十分な対応が困難となる中、新たなまちづくりのシステムとして、「市民と行政が対等・平等な立場で、お互いを理解し尊重しながら協力してまちづくりを行う」協働によるまちづくりを進めている。

平成23年度は、平戸オランダ商館のオープンに合わせ、市民を主体的とした4つの提案事業を行い、平戸オランダ商館の開館を幅広くPRした。また、平成22年度から組織されている市民参加型のプロジェクトチームによる「平戸オランダ商館」を核としたまちづくりの中・長期アクションプランの策定を行い、市民のアイデア等、市政に反映できるよう提言を受けた。

また、定住対策については、ホームページ等による情報提供や定住希望者への相談対応、また、田舎暮らし体験ツアーの開催により、本市への定住の促進を図った。

さらに、独身男女のめぐりあいの場を提供するイベントを農林、水産、商工関係団体及び市で組織する協議会主催において開催した。

(5) 国際交流費

西暦2000年のながさき阿蘭陀年を契機に、オランダ王国ノールトワイケルハウト市との青少年サッカー交流を通して、両市における相互訪問や多彩な文化交流により友好関係を築いてきたが、1639年築造倉庫平戸オランダ商館が復元され、両市のさらなる友好と交流の発展を目的に平成23年9月18日に姉妹都市締結を行った。

また、交際交流につながる活動を行う団体の交流活動に対し助成を行うことで、市民団体レベルでの国際交流を推進することができた。

さらに、友好都市である中国福建省南安市との交流では、市民訪問団の派遣を行い友好親善が図られた。

(6) 国土調査事業

本事業は、土地の保全及びその利活用の高度化に資するとともに、地籍の明確化及び土地行政の円滑化を図り、土地に関する紛争の未然防止や早期解決、土地取引や公共工事の円滑化など、市民生活並びに行政施策ともに効果性の高い事業として実施した。

(7) 交通政策費

度島、高島地区の生活航路を維持・確保するため、離島航路の運航補助や運航委託を行った。また、地方バス路線の確保を図り、地域住民の福祉の向上に資するため、ふれあいバスの運行補助などを行った。

さらに、鉄道交通の安全性の確保と利便性の向上のため、松浦鉄道(株)が行う施設整備に対し支援を行った。

(8) 諸費

市内6カ所で市民総合相談所を開設するとともに、市民課内に市民総合相談室を常設し、市民が気軽に相談できる機会を設け、市民の悩み、相談、トラブル等の解決を図るための助言等を行った。

【 2款 総務費 】

2 徴 税 費

賦課事務については、地方税法、市税条例等を基に公平・公正とし、電子申告をインターネットを通じて受け付けることができる「eLTAX システム」の導入が完了し、利用者の利便性と事務の軽減化・経費削減が図られた。

徴収事務については、デフレ等による景気低迷が続く中で、依然として滞納整理を取巻く環境は厳しい状況にあるが、「納税推進行動計画」に基づき、滞納整理の促進に努めた。

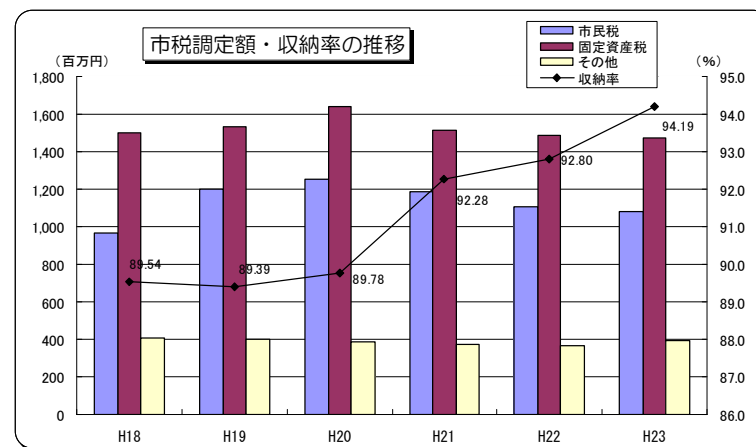
特に平成 20 年度から実施している「搜索」等により滞納者の生活実態を把握し、納税相談を行う中で多重債務等の解消についても指導を行うなど、納税者の生活再建にも寄与するとともに、税に対する納税意識の高揚にも繋がっている。このような取り組みの結果、過払い金の還付による自主納付の増加や差押えによる公売会の実施などの効果があり、滞納繰越分の収納率が飛躍的に増加し、県下でもトップとなった。

しかしながら、過払い金の請求等については効果が限定的なこともあり、今後も研修等による滞納整理担当職員の資質向上に努めるとともに、引き続き「長崎県地方税回収機構」と連携し、搜索や合同公売会を実施するなど、さらなる徴収事務の推進に努めていきたい。

調定額、収入額及び収納率の推移 (単位：千円、%)

年度 税目	平成 22 年度			平成 23 年度		
	調定額	収入額	収納率	調定額	収入額	収納率
市 民 税	1,103,384	1,052,756	95.4	1,082,145	1,046,922	96.7
固定資産税	1,485,243	1,335,915	89.9	1,471,166	1,345,074	91.4
軽自動車税	95,205	89,275	93.8	94,138	89,538	95.1
市たばこ税	186,122	186,122	100.0	211,994	211,994	100.0
入 湯 税	26,249	24,955	95.1	27,973	27,973	100.0
都市計画税	60,637	54,783	90.3	60,311	55,002	91.2
計	2,956,840	2,743,806	92.8	2,947,727	2,776,503	94.2
うち滞納繰越	215,907	60,058	27.8	190,990	79,744	41.8

※滞納繰越分を含む。



3 選 挙 費

次の選挙を執行した。

長崎県議会議員一般選挙 (投票日：平成 23 年 4 月 10 日)

長崎県北部海区漁業調整委員会委員補欠選挙 (投票日：平成 23 年 4 月 18 日)

平戸市農業委員会委員一般選挙 (投票日：平成 24 年 2 月 19 日)

いずれの選挙においても無投票となった。

4 統計調査費

平成 23 年度において、統計法に基づく以下の統計調査を実施した。

- ① 経済センサス

事業名	事業内容	事業費
市民表彰制度事業 (総務課) 【事項別明細書 88 頁】	本市の政治、経済、文化、社会その他各般にわたって市政の振興に寄与した者や市民の模範と認められる行為があった者など 51 人に市民表彰を授与した。 平戸市市民表彰式 期日 平成 24 年 2 月 21 日 場所 平戸文化センター 表彰 特別 体育 2 人 個人 地方自治 9 人 社会福祉 15 人 保健 2 人 産業 1 人 交通安全 1 人 寄附 1 人 消防防災 10 人 人命救助 2 人 体育 6 人 教育 2 人	164

財 源 内 訳				事業の成果
国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
			164	市政功労者・功績者等の表彰を行うことにより、事績を広く紹介し、市勢の振興と経済、社会、文化等の発展に対する市民の意識の高揚を図ることができた。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費
東日本大震災被災地支援事業 (総務課) 【事項別明細書 90 頁】	平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の被災地支援として、保健師などの職員派遣を行った。 ・保健師派遣 (健康管理ほか) 5 月 26 日～8 月 25 日 12 人 ・長崎県被災者支援チーム派遣 (罹災証明ほか) 5 月 13 日～3 月 6 日 36 人 ・石巻市漁港施設災害復旧に係る技師派遣 (測量設計ほか) 11 月 22 日～2 月 24 日 2 人	13, 293
本庁舎耐震化等計画策定事業 (総務課) 【事項別明細書 90 頁】	本庁舎耐震補強の工法等の検討を行い、「平戸市本庁舎耐震化計画」を策定した。併せて、新庁舎建設に係る建築工事費の試算を行った。	630
自治会掲示板設置事業 (政策推進課) 【事項別明細書 90 頁】	地域における住民相互の連絡や行政機関等の情報を視覚的に周知するため、掲示板が設置されていない地区等において、設置にかかる費用を助成した。 ・助成対象地区 田平地区全域 ・設置箇所数 26 箇所 ・設置場所 各地区公民館	2, 500
消費者相談室等整備事業 (総務課) 【事項別明細書 94 頁】	【平成 22 年度繰越明許費】 〈住民生活に光をそそぐ交付金事業〉 消費者相談等に係る相談者のプライバシー保護のための相談室整備を行った。併せて、福祉相談室の空調設備整備を行った。	1, 671
移動市長室開催事業 (政策推進課) 【事項別明細書 94 頁】 【事項別明細書 96 頁】	地域の実情や課題を把握し、市民の声を市政に反映させるため、市長自ら各地域に赴き、地域住民との意見交換を行った。 (開催状況) 移動市長室 6 箇所 19 人 市政懇談会 7 箇所 407 人	47
平戸市振興公社公益法人移行事業 (企画課) 【事項別明細書 98 頁】	公益法人制度改革に伴い、(財)平戸市振興公社が旧法から新法に基づく法人へ移行する際に必要となる手続き等を専門家へ委託する経費に対し、助成を行った。 全体事業費 3, 360 千円(H23 1, 680 千円 H24 1, 680 千円)	1, 680

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
		5, 307	7, 986	東日本大震災により、未曾有の災害を被った被災地に対して、業務支援のための職員を派遣することにより、被災地の復興に貢献した。
			630	多数の耐震補強工法から本庁舎に最適な工法の検討を行うとともに建替えに係る建築工事費の試算を行ったことにより、本庁舎の耐震化工法の判断に関する指針となった。
		2, 500		地域住民の目に触れやすい場所に掲示板を設置することができ、住民に対し地域の活動や行政情報等を視覚的に周知することができるようになった。
1, 540			131	相談室として事務所と隔離することにより、相談者のプライバシー保護と安心感の向上に寄与した。
			47	各地域や市民一人ひとりが抱える問題・課題について、生の声を直接耳にすることで、実態把握ができ、今後のまちづくりに活かすための課題を整理することができた。
			1, 680	本事業により、新法に適合するための財務状況の把握や寄附行為の整備などの手続きが円滑に進められている。

事業名	事業内容	事業費
無線システム普及支援事業 (政策推進課) 【事項別明細書 100 頁】	平成 23 年 7 月 24 日の地上デジタル放送移行に伴う難視聴対策として、共聴施設の整備に対する補助を行った。 実施地域 1 件 19 世帯(山野地区)	28,837
高齢者交通安全対策事業 (市民課) 【事項別明細書 108 頁】	全国的に交通死亡事故は減少の傾向にあるが、交通死亡事故の当事者となる高齢者の比率は高くなっていることから、高齢者に対する体験型の運転講習会を行った。	189
地域間交流推進事業 (政策推進課) 【事項別明細書 110 頁】 【事項別明細書 112 頁】	【枝幸町・平戸市いきいき交流事業】 8 月 3 日～7 日 平成14年度から始まった北海道枝幸町(旧歌登町)との交流事業は、今年度、枝幸町より中学生 6 名が本市を訪問し、ホームステイや漁師体験等を通して、市内の中学生や地域住民と親睦を図った。 【善通寺市市民号訪問】 11 月 2 日～4 日 昭和60年に弘法大師が取り持つ縁で姉妹都市締結を行っている香川県善通寺市とは、隔年ごとに相互訪問を実施。今年度は、本市より善通寺市市民号訪問団 25 名が友好親善として交流を図った。	858
地域総合整備資金貸付事業 (企画課) 【事項別明細書 112 頁】	地域振興に資する民間事業者の支援を目的とした融資制度について、平戸市森林組合が行う檜木生産センター増築工事に対し貸付を行った。 貸付対象事業費 328,587 千円 財源内訳(国費 164,293 千円 市費 52,574 千円 森林組合負担額 111,720 千円) 貸付金 27,000 千円(森林組合負担額×25%) 新規雇用者 5 名予定	27,000
地域めぐりあい創出事業 (企画課) 【事項別明細書 112 頁】	農林、水産、商工関係団体及び市で組織する協議会において、独身男女のめぐりあいの場を提供するイベントを開催した。 ○イベント開催数 7 回 参加者 男性 46 人 女性 40 人	772

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
	7,700	20,580	557	この事業を行ったことで、地上デジタル放送移行に伴って、新たな難視聴地域となった世帯の良好な受信環境を保つことができた。
			189	講習会を受講したことにより、自身の運動能力、判断力等の低下を自覚することができ、日常生活において、さらに安全意識を向上させることにつながった。 【参加人数】 1 日目：18 人(平戸地区) 2 日目：18 人(生月・田平・大島地区)
			858	この事業を行ったことで、姉妹都市及び交流都市と市民レベルでの親睦と交流を深めるとともに、「平戸くんち城下秋まつり」にも特産品が出品されるなど、今後も人的交流とともに物産交流などが期待される。
	27,000			長期かつ無利子の貸付により事業者の負担軽減が図れたとともに、本市の産業振興・雇用促進に寄与した。
99		499	174	協議会主催でのイベントということもあり、安心感をもった参加につながっている。また、今年度は協議会の傘下団体が主体となったイベントを実施するなどの団体育成も図った。

事業名	事業内容	事業費
平戸オランダ商館活用まちづくり推進事業 (企画課) 【事項別明細書 112 頁】	平戸オランダ商館を活用したまちづくりを実施するため、平戸北部の中心市街地の市民を中心に平成 22 年度から、プロジェクトチーム及びワーキンググループを組織しアクションプランを検討・策定。23 年度は引き続き、地域資源を総合的に活かす商品開発などのソフト事業やハード事業、及び産業と雇用の創出により企業や団体、NPO などが進出可能な中・長期のアクションプランを策定した。 ・平戸オランダ商館活用まちづくりのための会議の開催 プロジェクトチーム会議 3 回 ワーキングチーム会議 9 回 中長期アクションプランの提案 3 月 23 日	762
平戸オランダ商館活用まちづくり提案事業 (企画課) 【事項別明細書 112 頁】	平戸オランダ商館を活用したまちづくりを実施するため、22 年度に短期アクションプランとして策定した 4 つの事業を実施した。 ・平戸オランダ商館 CI 事業 1,150 千円 ・食べて知るオランダ 460 千円 ・オランダ商館花開くプロジェクト 922 千円 ・平戸ゾンダーク 850 千円	3,382
協働によるまちづくり推進事業 (企画課) 【事項別明細書 112 頁】 【事項別明細書 114 頁】	本市が目指す協働は、市民が「自ら考え」「自らの力で」実行することを基本におき、市民と行政がお互いを理解し、尊重しながら、それぞれの役割を担い、ともに地域を支えあうことを目的に、まちづくりを進めた。 平成 23 年度では、引き続き支援制度に基づき、市税の 1% 相当額を各地域に配分して事業を行う「地域コミュニティ活動推進事業補助金」をはじめとし、市民活動の支援体制を継続し、地域の市民団体等の活動の推進を図った。 ・やらんば市民活動モデル事業 1 件 委託料 110 千円 ・平戸地域コミュニティ活動推進事業補助金 合計：19 件 5,888 千円 ① 平戸地区 4 件 補助額 1,443 千円 ② 生月地区 2 件 補助額 205 千円 ③ 田平地区 10 件 補助額 3,591 千円 ④ 大島地区 3 件 補助額 649 千円 ・市民力アップ支援事業補助金 1 件 補助額 7,144 千円 ・まちづくり活性化交付金 合計：11 件 13,946 千円 ① 生月地区 4 件 交付額 6,375 千円 ② 田平地区 5 件 交付額 4,103 千円 ③ 大島地区 3 件 交付額 3,468 千円 ・その他(旅費など事務費) 386 千円	27,474

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
			762	この事業を行ったことで、市民と行政の垣根を越えたまちづくりが推進され、市民が主体となる「参画と連携による協働のまちづくり」の仕組みづくりに寄与できた。
			3,382	平戸オランダ商館のオープンに合わせて、平戸オランダ商館を広く全国にアピールすることができ、かつ、市民としての意識醸成を図ることができた。
	19,900	5,715	1,859	この事業を行うことで、新たな地域コミュニティ形成や市民活動に対する意識の高揚が図られ、民間団体等の育成に寄与した。 さらに、まちづくり活性化交付金を生月・田平・大島に交付することで、地域の特性を活かしたまちづくり推進に寄与した。

事業名	事業内容	事業費								
定住促進対策事業 (企画課) 【事項別明細書 114 頁】	<p>ホームページ等による定住関連情報の提供を行うとともに、都市圏において開催された「ながさき田舎暮らしキャラバン」等に参加し、本市への定住希望者への相談対応を行った。</p> <p>また、平戸ならではの生活を体験してもらうための「田舎暮らし体験ツアー」を開催した。</p> <p>○ながさき田舎暮らしキャラバン及びふるさと回帰フェア</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会場名</th> <th>本市相談者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東京会場</td> <td>12組 17名</td> </tr> <tr> <td>大阪会場</td> <td>8組 8名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20組 25名</td> </tr> </tbody> </table> <p>○平戸市田舎暮らし体験ツアー 参加者 1回目1組2名 2回目7組11名</p>	会場名	本市相談者	東京会場	12組 17名	大阪会場	8組 8名	合計	20組 25名	1,971
会場名	本市相談者									
東京会場	12組 17名									
大阪会場	8組 8名									
合計	20組 25名									
「やらんば！平戸」応援基金プロジェクト事業 (企画課) 【事項別明細書 114 頁】	<p>ふるさと納税制度を受けて創設した「やらんば！平戸」応援基金について、平戸市総合計画の「やらんば燦燦プロジェクト」を達成するための事業への活用を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光情報端末(1台) 1,087千円 ・総合百科事典ポブラディア(3か所) 309千円 ・緊急出産搬送用保育器(1台) 1,113千円 ・貸出用ベビーベッド(10台) 300千円 ・リクライニング式車椅子(1台) 47千円 	2,856								
田平港シーサイドエリア活性化事業 (政策推進課) 【事項別明細書 116 頁】	<p>【平成 22 年度繰越明許費】</p> <p>◎活性化施設 363,893 千円</p> <p>名称 平戸市田平港シーサイドエリア活性化施設 構造 鉄筋コンクリート造 2階建 面積 1202.45 m²</p> <p>施設内容 1階部分 710.52 m² 農水産物直売所、観光案内、管理事務所、トイレ、その他 2階部分 491.93 m² レストラン、展望デッキ、その他</p> <p>◎荷捌施設 211,715 千円</p> <p>名称 平戸市田平港シーサイドエリア荷捌施設 構造 鉄骨造平屋建 面積 2,170 m² 施設内容 セリ場、活魚ストック、仲買立替場、作業場</p>	575,608								

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
		1,274	697	<p>キャラバンやホームページ等による情報発信により 98 件の相談を受け、6 世帯 13 名の U I ターン者の定住につながった。</p> <p>○U I ターン者数 平成 21 年度 4 世帯 13 名 平成 22 年度 6 世帯 13 名 平成 23 年度 6 世帯 13 名</p>
		2,856		<p>本事業により、観光プロモーションの強化、医療提供体制の充実などが図られた。今後ともふるさと応援寄付金の推進を図るとともに、寄附者の意向を反映した効果的な基金の運用を行っていく。</p> <p>○「やらんば！平戸」応援基金残高 2,491 千円(H23 末)</p>
		485,353	90,255	<p>観光地平戸の玄関口としての情報発信機能や直売所、産直レストランを備えた施設を整備するとともに、他の類似施設との差別化を図るため、隣接する既存魚市場の整備を行い、田平港の特異性でもある景勝を活かした魅力ある物流・情報発信の拠点施設として整備することができた。</p>

事業名	事業内容	事業費																										
国際交流員招致事業 (政策推進課) 【事項別明細書 116 頁】 【事項別明細書 118 頁】	青少年日蘭交流事業などの国際交流事業を円滑に実施するため、国際交流員 1 名（オランダ人）を雇用し、通訳業務を行うとともに、学校訪問や各種イベント等において、異文化の理解を深める交流を行った。	4,671																										
南安市友好訪問団派遣事業 (政策推進課) 【事項別明細書 118 頁】	鄭成功との歴史的な繋がりで、本市と友好都市を締結している中国福建省南安市との友好親善を深めるため、友好訪問団の派遣を行った。 友好訪問団 13 名 実施期間 平成 24 年 2 月 20 日（月）～24 日（金）	1,091																										
青少年日蘭交流事業 (政策推進課) 【事項別明細書 118 頁】	オランダ・ノールトワイケルハウト市よりサッカークラブチーム VVSB の選抜選手 14 名を含む 20 名を招聘し、市内中学生との親善試合やホームステイ等による文化交流を通しての国際交流を行った。 実施期間 平成 23 年 8 月 4 日（木）～10 日（水）	4,953																										
ノールトワイケルハウト市姉妹都市締結事業 (政策推進課) 【事項別明細書 118 頁】	西暦 2000 年のながさき阿蘭陀年を契機に、オランダ王国ノールトワイケルハウト市との交流を行ってきたが、1639 年築造倉庫平戸オランダ商館の復元を記念し、姉妹都市の締結を行った。 姉妹都市締結日 平成 23 年 9 月 18 日（日）	187																										
国土調査事業 (建設課) 【事項別明細書 118 頁】 【事項別明細書 120 頁】	本事業は、土地の保全及びその利活用の高度化に資するとともに、併せて地籍の明確化を図り土地行政の円滑化を図り、土地に関する紛争の未然防止や早期解決、土地取引や公共工事の円滑化のために、岩の上第 2-2-1、第 3-1 地区及び大久保第 2 地区の地籍調査を実施した。 ①岩の上地区地籍調査業務委託 ②大久保地区地籍調査業務委託 ③地籍調査数値情報化業務委託	68,765																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>工程</th> <th>面積</th> <th>筆数</th> <th>事業費（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①</td> <td>D・E・F</td> <td>0.93 k m²</td> <td>1,307 筆</td> <td rowspan="2">44,755</td> </tr> <tr> <td>G・H</td> <td>0.80 k m²</td> <td>1,221 筆</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td>D・E・F</td> <td>0.30 k m²</td> <td>291 筆</td> <td rowspan="2">13,650</td> </tr> <tr> <td>G・H</td> <td>0.30 k m²</td> <td>601 筆</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>H4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>651</td> </tr> </tbody> </table>	事業	工程	面積	筆数	事業費（千円）	①	D・E・F	0.93 k m ²	1,307 筆	44,755	G・H	0.80 k m ²	1,221 筆	②	D・E・F	0.30 k m ²	291 筆	13,650	G・H	0.30 k m ²	601 筆	③	H4	—	—	651	
事業	工程	面積	筆数	事業費（千円）																								
①	D・E・F	0.93 k m ²	1,307 筆	44,755																								
	G・H	0.80 k m ²	1,221 筆																									
②	D・E・F	0.30 k m ²	291 筆	13,650																								
	G・H	0.30 k m ²	601 筆																									
③	H4	—	—	651																								

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
	3,900	22	749	この事業を行ったことで、オランダなどの交流事業の際に、円滑に事業運営ができた。また、学校訪問や各種イベント等を通じて異文化への理解に貢献するとともに、市民レベルでの国際交流を推進することができた。
			1,091	友好訪問団を派遣することにより、友好親善を深めることができた。
		3,748	1,205	この事業を行ったことで、サッカーの技術向上はもとより、ホームステイ等の異文化を通して国際理解を深めるとともに、平戸とオランダの歴史を再認識する機会を提供することができ、次代を担う少年たちに夢と希望を与えることができた。
			187	10 年間に及ぶ青少年サッカー交流を通しての両市民の相互訪問や 12 X オランダ等の多彩な文化交流を通じて友好を深め、市民と行政が一体となった交流が実を結び、オランダ大使並びに総領事臨席のもと、両市のよきパートナーとして共に発展し、一層の友好関係を促進する新たな旅立ちの証として、姉妹都市の締結を行うことができた。
45,750		28	22,987	平成 23 年度は、岩の上第 2-2-1、第 3-1 地区及び大久保第 2 地区の地籍調査を実施し、次年度の地積測定、地積図及び地積簿の作成のための準備を完了することができた。 平成 21 年度に実施した度島第 4 地区及び岩の上第 1 地区の調査の成果を法務局へ送付することができた。 また、度島第 4 地区、岩の上第 1 地区の成果について、数値情報化による土地情報管理システムのための基礎データを作成することにより、国土調査の成果の管理と利活用が図られた。

事業名	事業内容	事業費														
地籍調査情報電子化事業(建設課) 【事項別明細書 120 頁】	〈緊急雇用創出事業臨時特例基金事業〉 過年度地籍調査成果の維持管理及び土地利用の利活用を図るため、地籍調査の成果である地籍図、地籍簿等に付随する調査票を電子化し土地情報管理システムと連携させる準備を行った。	1,675														
離島航路対策事業(企画課) 【事項別明細書 120 頁】 【事項別明細書 122 頁】	度島地区住民の生活航路を維持するため、平戸一度島航路の運航事業者に対し運航補助を行った。また、大島・度島航路の悪天候時の薄香港寄港の際における臨時バスの運行委託を行った。 ○航路：平戸一度島(本村、飯盛)1日4便1,444回運行 旅客人員81,288人、自動車台数9,966台 ○臨時バス：78回運行、利用者1,625人	22,248														
高島地区航路対策事業(企画課) 【事項別明細書 122 頁】	高島地区住民の生活航路を確保するため、宮の浦－高島航路の運航委託を行った。 ○宮の浦－高島：343回運行、利用者614人	1,351														
路線バス維持対策事業(企画課) 【事項別明細書 122 頁】	地方バス路線の確保を図り、地域住民の福祉の向上に資するため、不採算路線を運行するバス事業者に対し運行補助・委託を行った。 ○市内生活路線維持費補助 39,340千円 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td></td> <td>平戸北部</td> <td>生月</td> <td>大島</td> </tr> <tr> <td>路線系統数</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>7</td> </tr> </table> ○広域生活路線維持費補助 2,649千円 路線系統数 1路線 平戸～松浦線 ○ふれあいバス運行业務委託 16,920千円 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td></td> <td>平戸中部</td> <td>平戸南部</td> </tr> <tr> <td>路線系統数</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> </table>		平戸北部	生月	大島	路線系統数	3	1	7		平戸中部	平戸南部	路線系統数	7	3	58,958
	平戸北部	生月	大島													
路線系統数	3	1	7													
	平戸中部	平戸南部														
路線系統数	7	3														
松浦鉄道施設整備事業(企画課) 【事項別明細書 122 頁】	鉄道交通の安全性を確保するため、松浦鉄道(株)が新経営改善計画(平成16年度～25年度)に基づき行う老朽化施設の整備に対し、長崎県・佐賀県及び沿線自治体で支援を行った。 事業費：380,984千円 事業内容：車両更新(2両)、レール重量化、分岐器重量化など	12,634														

財源内訳				事業の成果																																
国県支出金	地方債	その他	一般財源																																	
1,668		7		地籍調査の成果である地籍図、地籍簿等に付随する調査票の電子化を行い土地情報管理システムと連携させるための基礎データを作成することができた。併せて、緊急雇用により雇用の創出につながった。 新規雇用失業者数 2名																																
			22,248	離島航路を維持するとともに、航路利用者の利便性の向上が図られた。 ○旅客人員等の推移 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>区分</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td>運航回数(回)</td> <td>1,458</td> <td>1,452</td> <td>1,444</td> </tr> <tr> <td>旅客人員(人)</td> <td>80,018</td> <td>80,122</td> <td>81,288</td> </tr> <tr> <td>自動車台数(台)</td> <td>9,091</td> <td>8,687</td> <td>9,966</td> </tr> </table>	区分	21年度	22年度	23年度	運航回数(回)	1,458	1,452	1,444	旅客人員(人)	80,018	80,122	81,288	自動車台数(台)	9,091	8,687	9,966																
区分	21年度	22年度	23年度																																	
運航回数(回)	1,458	1,452	1,444																																	
旅客人員(人)	80,018	80,122	81,288																																	
自動車台数(台)	9,091	8,687	9,966																																	
			1,351	高島地区住民の交通手段の確保に寄与した。 ○利用者数の推移(単位：人) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>区分</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td>利用者</td> <td>636</td> <td>639</td> <td>614</td> </tr> </table>	区分	21年度	22年度	23年度	利用者	636	639	614																								
区分	21年度	22年度	23年度																																	
利用者	636	639	614																																	
		2,381	56,577	ふれあいバスの運行により、交通空白地帯の解消、通勤・通学・通院などの生活路線の確保に寄与した。 ○利用者数の推移(単位：人) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>区分</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td>北部地区</td> <td>89,804</td> <td>86,523</td> <td>83,812</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>17,488</td> <td>17,353</td> <td>16,223</td> </tr> <tr> <td>南部地区</td> <td>10,304</td> <td>9,799</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td>生月地区</td> <td>7,633</td> <td>5,532</td> <td>5,621</td> </tr> <tr> <td>大島地区</td> <td>14,007</td> <td>11,485</td> <td>9,883</td> </tr> <tr> <td>平戸・松浦線</td> <td>38,533</td> <td>37,274</td> <td>37,361</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>177,769</td> <td>167,966</td> <td>163,900</td> </tr> </table>	区分	21年度	22年度	23年度	北部地区	89,804	86,523	83,812	中部地区	17,488	17,353	16,223	南部地区	10,304	9,799	11,000	生月地区	7,633	5,532	5,621	大島地区	14,007	11,485	9,883	平戸・松浦線	38,533	37,274	37,361	合計	177,769	167,966	163,900
区分	21年度	22年度	23年度																																	
北部地区	89,804	86,523	83,812																																	
中部地区	17,488	17,353	16,223																																	
南部地区	10,304	9,799	11,000																																	
生月地区	7,633	5,532	5,621																																	
大島地区	14,007	11,485	9,883																																	
平戸・松浦線	38,533	37,274	37,361																																	
合計	177,769	167,966	163,900																																	
	12,000		634	本整備により、鉄道交通の安全性の確保と利用者の利便性の向上に寄与した。 ○松浦鉄道(株) 営業路線：有田駅～佐世保駅 93.8km <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>区分</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td>駅数</td> <td>57</td> <td>57</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>車両数</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">乗客数(千人)</td> <td>普通</td> <td>1,098</td> <td>1,038</td> <td>1,062</td> </tr> <tr> <td>定期</td> <td>1,809</td> <td>1,859</td> <td>1,841</td> </tr> </table>	区分	21年度	22年度	23年度	駅数	57	57	57	車両数	26	26	23	乗客数(千人)	普通	1,098	1,038	1,062	定期	1,809	1,859	1,841											
区分	21年度	22年度	23年度																																	
駅数	57	57	57																																	
車両数	26	26	23																																	
乗客数(千人)	普通	1,098	1,038	1,062																																
	定期	1,809	1,859	1,841																																

事業名	事業内容	事業費
鉄道駅周辺緊急環境整備支援事業 (企画課) 【事項別明細書 122 頁】	本市の鉄道の玄関口であるたびら平戸駅のトイレについて、老朽化に伴い、松浦鉄道(株)が行う建替え整備に対する補助を行った。 事業費 26,644 千円 財源内訳 県費 20,489 千円 市費 6,155 千円 構造 鉄筋コンクリート造平屋 面積 22.45 m ²	6,155
市民総合相談開催事業 (市民課) 【事項別明細書 124 頁】	市内 6 か所で相談所を開催し、市民が気軽に相談できる機会を設け、市民の悩みの解決を図った。 開設日及び相談件数 大島地区 5 月 16 日 3 件 生月地区 7 月 15 日 3 件 田平地区 8 月 25 日 3 件 平戸北部地区 10 月 18 日 0 件 (度島地区) 平戸南部地区 11 月 16 日 1 件 平戸中部地区 2 月 15 日 1 件 市民課 (常設) 68 件 合計 79 件	89
市民総合相談室設置事業 (市民課) 【事項別明細書 126 頁】	長崎県消費者行政活性化基金事業を活用し、消費者相談員の配置及び啓発活動を実施した。 また、市民総合相談室を常設し、市民が相談しやすい環境を整えた。 ・相談件数 77 件	2,890
eLTAX システム導入事業 (税務課) 【事項別明細書 126 頁】	平成 23 年 12 月からインターネットを利用して給与支払報告書、法人市民税、償却資産の申告ができるシステムを導入した。(電子申告)	2,552

財源内訳				事業の成果
国県支出金	地方債	その他	一般財源	
	5,800		355	本整備により、利用者の利便性の向上に寄与するとともに、栗林慧氏の作品の壁面ラッピングを施すことにより、日本最西端の駅として更なるイメージアップに繋がった。
			89	行政相談委員や人権擁護委員などの各分野での専門的な相談委員の協力を得て開催し、近年の増加する相談依頼や、複雑な相談内容などの最善策を模索し、市民がかかえる問題の解決に寄与した。
2,777		11	102	消費者相談員及び啓発活動の充実を図ることによって、地域住民の財産を守るとともに、専門員の配置による関係機関との連携強化によって、迅速な解決に繋げることができた。 ・解決件数 77 件
			2,552	電子データでの受け渡しをすることにより、迅速な事務処理ができ、また、事務の軽減化・経費削減につながった。 〔時間外手当の時間数〕 平成 22 年度 609 時間 (7 人) 平成 23 年度 565 時間 (6 人) 〔電子申告の件数〕 給与支払報告書 17,246 件の内 324 件 法人市民税 758 件の内 32 件 償却資産 1,247 件の内 14 件

事業名	事業内容	事業費																																																								
収納対策推進事業 (税務課) 【事項別明細書 130 頁】	<p>「長崎県地方税回収機構」と連携し、搜索や搜索等による差押物件の合同公売会を実施するなど、滞納対策を積極的に行った。</p> <p>また、本年度から国保事業と連携したFP（ファイナンシャルプランナー）による納税相談の実施や国税OBによる指導を受けるなど収納対策の強化を図った。</p> <p>○滞納処分件数 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付要求</td> <td>33</td> <td>30</td> <td>43</td> <td>45</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">差</td> <td>債権</td> <td>201</td> <td>637</td> <td>796</td> <td>1,257</td> <td>1,180</td> </tr> <tr> <td>動産</td> <td>0</td> <td>37</td> <td>101</td> <td>121</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">押</td> <td>不動産</td> <td>10</td> <td>28</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>自動車等</td> <td>1</td> <td>44</td> <td>38</td> <td>26</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>245</td> <td>776</td> <td>987</td> <td>1,460</td> <td>1,337</td> </tr> </tbody> </table> <p>○搜索件数 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>搜索</td> <td>0</td> <td>19</td> <td>70</td> <td>95</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table>		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	交付要求	33	30	43	45	24	差	債権	201	637	796	1,257	1,180	動産	0	37	101	121	89	押	不動産	10	28	9	11	29	自動車等	1	44	38	26	15	合計	245	776	987	1,460	1,337		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	搜索	0	19	70	95	61	580
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度																																																					
交付要求	33	30	43	45	24																																																					
差	債権	201	637	796	1,257	1,180																																																				
	動産	0	37	101	121	89																																																				
押	不動産	10	28	9	11	29																																																				
	自動車等	1	44	38	26	15																																																				
合計	245	776	987	1,460	1,337																																																					
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度																																																					
搜索	0	19	70	95	61																																																					
長崎県議会議員一般選挙 (選管事務局) 【事項別明細書 134 頁】	<p>任期満了に伴う長崎県議会議員一般選挙が平成23年4月1日告示、同月10日投票の日程で執行された。</p> <p>選挙すべき議員の数 1人 告示日：平成23年4月1日(金) 投・開票日：平成23年4月10日(日)</p>	1,328																																																								
長崎県北部海区漁業調整委員会委員補欠選挙 (選管事務局) 【事項別明細書 136 頁】	<p>欠員に伴う、長崎県北部海区漁業調整委員会委員補欠選挙を執行した。</p> <p>選挙すべき委員の数 1人 告示日：平成23年4月9日(土) 投票日：平成23年4月18日(月)</p>	62																																																								
平戸市農業委員会委員一般選挙 (選管事務局) 【事項別明細書 134 頁】	<p>任期満了に伴う、平戸市農業委員会委員一般選挙を執行した。</p> <p>選挙すべき委員の数 26人 告示日：平成24年2月12日(日) 投票日：平成24年2月19日(日)</p>	317																																																								

財源内訳				事業の成果																																				
国県支出金	地方債	その他	一般財源																																					
		328	252	<p>○滞納処分にかかる税充当の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>税充当金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所得税還付金</td> <td>33件</td> <td>1,274千円</td> </tr> <tr> <td>預貯金</td> <td>714件</td> <td>26,161千円</td> </tr> <tr> <td>動産</td> <td>89件</td> <td>1,754千円</td> </tr> <tr> <td>給与</td> <td>169件</td> <td>15,000千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>332件</td> <td>16,926千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,337件</td> <td>61,115千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○公売の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>税充当金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インターネット公売</td> <td>8回</td> <td>1,244千円</td> </tr> <tr> <td>合同公売会</td> <td>5回</td> <td>1,129千円</td> </tr> <tr> <td>期間入札公売</td> <td>12回</td> <td>96千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>25回</td> <td>2,469千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※件数、税充当金額については国保税等にかかる分を含む。</p>		件数	税充当金額	所得税還付金	33件	1,274千円	預貯金	714件	26,161千円	動産	89件	1,754千円	給与	169件	15,000千円	その他	332件	16,926千円	合計	1,337件	61,115千円		回数	税充当金額	インターネット公売	8回	1,244千円	合同公売会	5回	1,129千円	期間入札公売	12回	96千円	合計	25回	2,469千円
	件数	税充当金額																																						
所得税還付金	33件	1,274千円																																						
預貯金	714件	26,161千円																																						
動産	89件	1,754千円																																						
給与	169件	15,000千円																																						
その他	332件	16,926千円																																						
合計	1,337件	61,115千円																																						
	回数	税充当金額																																						
インターネット公売	8回	1,244千円																																						
合同公売会	5回	1,129千円																																						
期間入札公売	12回	96千円																																						
合計	25回	2,469千円																																						
1,328				<p>選挙の結果は、下記のとおり。 定数内の立候補のため無投票 当日有権者 (男)13,701人 (女)16,093人 (計)29,794人</p>																																				
62				<p>選挙の結果は、下記のとおり。 定数内の立候補のため無投票</p>																																				
			317	<p>選挙の結果は、下記のとおり。 定数内の立候補のため無投票</p>																																				